

SINOPSIS
アニメにおける二次元コンプレックスを持つキャラクターおよ
びその世間一般的な見られ方の分析

エデュアルデウス
——四二〇〇九



日本文学科
マラナタ大学
バンドン
二千十五

序論

現代の日本ではオタクという種族が存在する。オタクとは、自分の好きな事柄や興味のある分野に傾倒する人への呼称である。しばしば自他に関わらず揶揄などを伴ってヲタクと表記される場合もある。略称はオタ（およびヲタ）である。起源は曖昧で分からないが、オタクを最初に世間に認知させたのは、作家の中森明夫が『漫画ブリッコ』のコラム（1983年）に記した「おたくの研究」というコラムだといわれている。オタクが持つ趣味と興味はアニメ、コスプレ、ゲーム、アイドル、プラモデルなどである。さまざまなホビーやエンターテインメントがあるが、オタクとはそれらに関する同人活動を行う人全般をさし、当時の「オタク」間の流行語として二人称の「おたく」が用いられていたことから、「太陽族」「竹の子族」といった特定の層をカテゴライズする表現に倣い命名したといわれている（「単語記事：オタク、」n.d.）。オタクと二次コンはそっくりなもので、二次コンを理解するため、まずはオタクについて知るべきである。次は二次元コンプレックスについての定義である。

二次コンの正式名称は二次元コンプレックス、略して二次コンである。二次元コンプレックスは二次元以外の女性を受け入れられない、という含意がある。ここでいう二次元とは、現実世界の異性に対する対比であり、つまりアニメやマンガ、ゲームの女性キャラクターを差している（「二次元コンプレックスの、原因・病態に基づく分類、」n.d.）。オタクと呼ばれる者は二次元コンプレックスの病気にかかっている事が多いが、

オタクは自分の事を二次元コンプレックスであるとは言わない。この研究は二次元コンプレックスと呼ばれる人々の思考や行動などについてを分析する事である。彼らの思考については、何故二次元コンプレックスを持つ個人が二次元の女性の方に興味を持つ、そして何故普通の個人と違って、別の行動をするのか、それぞれの質問で研究を行った。最後に、二次元コンプレックスに関して、社会はどのように見てるのか、それはこの研究の第一目標である。

本論

二次コンキャラの人格と社会からの見られ方

この研究はそれぞれの二次元コンプレックスにかかっているキャラクターの台詞から分析する。これを見ると別々のアニメでそれぞれの二次コンキャラクターの人格と思考が理解できる。

「神のみぞ知るセカイ」(以下「神のみ」と表記)というアニメ“神のみ”のアニメのキャラクターでは桂木桂馬(以下「桂馬」を表記)という主人公がギャルゲー(恋愛シミュレーションゲーム)の二次元キャラクターだけに興味を持っていて、現実世界の女性をいつも見下ろしてる。この桂馬の言った台詞が証拠である：

桂馬：リアルなんて糞ゲーだ。

(第一のエピソード 4 : 39 - 4 : 40)

桂馬の言った台詞の通り、桂馬は二次元の女性以外興味がない。或いは桂馬の次に言った台詞は：

桂馬：そうさ、現実の不合理や不条理な物にかからう必要はない。

(第一のエピソード 5 : 0 3 - 5 : 0 9)

この桂馬の言った台詞によれば、現実世界に対する桂馬の態度は自分の現実世界への恨みを示す。桂馬は現実世界の事についていつも文句を言われ、その後、二次元の世界と現実世界の事について比較する。この件に関して、桂馬は二次コンキャラにカテゴリーができる。学校で学生達にとって、桂馬は気持ち悪い人と称えられるので「オタメガ」(桂馬のあだ名)と言われる上、学生の中で一番最低な奴と扱われる。その証拠はこの台詞の中で：

ちひろ：相変わらずオタメガきもつ。 歩美：
でももう、あれで桂木って感じだし。 ちひろ
：言えてる。

(シーズン 2 第十二のエピソード 7 : 3 0 - 7 : 3 7)

台詞の通り、ちひろにとって、桂馬が気持ち悪い男として扱われる理由は、桂馬という男はあまり自覚しない上に、大勢の学生が彼の事を変な奴と称え、または最低な奴と思われる。そして、歩美にも桂馬はそう思われた。

「^{ヒロイン}冴えない彼女の育て方」(以下「冴えかの」と表記)というアニメ

この「冴えかの」のアニメでは「神のみ」のアニメにそっくり二次コンを持つキャラクターが存在する。その二次コンを持つキャラクターの名は安芸智也(以下「智也」を表記)、このアニメの主人公である。彼は二次オタと呼ばれるもので、二次元の女性だけに興味が限られていたが、桂馬と違って、現実世界の女性を恨んだりはしない。智也は二次元の女性以外興味が無い証拠である：

智也：なんで三次元の子に告白しなきゃならないんだ？

(第一のエピソード 8 : 33 - 8 : 36)

智也は二次元の女性以外に興味が無い、つまり現実世界の女性に全く興味が無いと言われる。この証拠によると、智也は二次元コンプレックスにカテゴリーと出来る。たとえ智也が二次元コンプレックスにかかっているとしても、智也の周り

人に桂馬程に悪くは扱われないが、智也を変な奴として扱う人はまだ存在する。その一人は氷堂美智留(以下「美智留」と表記)と言う女性キャラだ。美智留が言った台詞が証拠である：

美智留：だ・か・ら、あたしはオタク活動なんかに興味ないって言ってんじゃん。それより、トモの方こそもう脱オタして現実をみようよ。

(第十一のエピソード 4 : 05 - 4 : 13)

その台詞の言った通り、美智留はオタク個人とオタク関係の活動に興味を持たず、自分の幼馴染に早く脱オタしてほしい。つまり、美智留にとって、オタク関係のことは全部最低と思われる。

「旦那が何を言ってるかわからない件」というアニメ このアニメでも別のタイプな二次元コンプレックスがいる。そのキャラクターはこのアニメの主人公で、彼の名前はつなしハジメというキャラクターである。ハジメはオタクに含まれ、二次元コンプレックスにかかっていると言える。しかし、彼はつなしがおると結婚している。彼はまだ二次元キャラクターに興味を持つ事の証拠は彼の言った台詞である：

ハジメ：面白い？ましろたんは俺の嫁！

(第一のエピソード 1 : 1 1 - 1 : 1 4)

その台詞の通り、ハジメはアニメの二次元キャラクターの女性に興味がある。たとえハジメはもう結婚していても、その二次元キャラクターの女性はハジメにとって自分の嫁だと言った。他のアニメと違った見方、はじめの周りの人にとって、はじめという男はユニークで面白い者と思われる。証拠はかおるの友達と言った台詞である：

リノ：面白い旦那だったな。田中：その性格を見せて、試された気がするよ。

(第二のエピソード 2 : 4 6 - 2 : 5 1)

台詞の通り、リノと田中にとって、オタクであることはさて置き、はじめの事はユニークで面白い者と思われる。

結論

様々なアニメに登場する二次コンを持つキャラクターの分析の結果は二次コンを持っていないキャラクター達の見方で証明された。

心理学のアブノーマル理論的によれば、二次元コンプレックスに分類される人は普通の人と違う思考や行動をする訳で、病的な種族に含まれる。

アニメの分析によると、キャラクターの見方が二つある。一つ目はネガティブな見方である。ネガティブな見方による、二次コンを持つキャラクターは普段の人と違った行動をするために病的な人々と思われる上に、病的な思考だと思われる。二つ目はネガティブではない見方による、二次コンを持つキャラクターはユニークな種族だと思われるもので、彼らは面白い思考を持つ上に、面白い行動をする人でもあると思われる。

分析したデータによれば、それぞれの個人は二次元コンプレックスに分類されると、その個人が病的な種族に含まれる。

DAFTAR ISI

HALAMAN JUDUL	i
HALAMAN PENGESAHAN	ii
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS	iii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI.....	iv
KATA PENGANTAR.....	v
DAFTAR ISI	vii
SINOPSIS.....	ix
BAB I PENDAHULUAN	1
1.1 Latar Belakang Masalah	1
1.2 Pembatasan Masalah.....	7
1.3 Tujuan Penelitian.....	7
1.4 Metode dan pendekatan penelitian	8
1.5 Organisasi Penelitian	11
BAB II ANIME DAN PSIKOLOGI ABNORMAL.....	13
2.1 Pengertian <i>Anime</i>	13
2.2 Sejarah lahirnya <i>Anime</i>	15
2.3 Perkembangan <i>Anime</i>	17
2.4 Psikologi Abnormal.....	19
BAB III OTAKU DAN NIJIKON.....	26
3.1 <i>Otaku</i>	26
3.2 Jenis-jenis <i>Otaku</i>	29
3.3 <i>Nijikon</i>	31
3.4 Jenis-jenis <i>Nijikon</i>	32
3.4.1 Tipe pertama <i>shinseitensei nijigen konpurekkusu</i>	32
3.4.2 Tipe kedua <i>shinseikoutensei nijigen konpurekkusu</i>	34
3.4.3 Tipe ketiga <i>giseikoutensei nijigen konpurekkusu (daishousei nijigen konpurekkusu)</i>	36
BAB IV ANALISIS TOKOH NIJIKON DALAM ANIMASI MELALUI TEORI PSIKOLOGI ABNORMALITAS	42

4.1 Kepribadian tokoh-tokoh <i>Nijikon</i>	42
4.1.1 Anime “ <i>The World God Only Knows</i> ”	42
4.1.2 Anime “ <i>Saenai Kanojo no Sodatekata</i> ”	47
4.1.3 Anime “ <i>Ore no Imouto ga Konna ni Kawaii Wake ga Nai</i> ”	49
4.1.4 Anime “ <i>Boku wa Tomodachi ga Sukunai</i> ”	54
4.1.5 Anime “ <i>Mangaka-san to Assistant-san to</i> ”	56
4.1.6 Anime “ <i>Date A Live</i> ”	57
4.1.7 Anime “ <i>Danna ga Nani wo Itteruka Wakaranai Ken</i> ”	59
4.2 Pandangan tokoh pendukung terhadap <i>Nijikon</i>	60
4.2.1 Anime “ <i>The World God Only Knows</i> ”	60
4.2.2 Anime “ <i>Saenai Heroine no Sodatekata</i> ”	65
4.2.3 Anime “ <i>Ore no Imouto ga Konna ni Kawaii Wake ga Nai</i> ”	68
4.2.4 Anime “ <i>Boku wa Tomodachi ga Sukunai</i> ”	71
4.2.5 Anime “ <i>Mangaka-san to Assistant-san to</i> ”	73
4.2.6 Anime “ <i>Date A Live</i> ”	75
4.2.7 Anime “ <i>Danna ga Nani wo Itteruka Wakaranai Ken</i> ”	76
BAB V SIMPULAN	78
DAFTAR PUSTAKA	80
RIWAYAT HIDUP PENULIS	xvi